

知っていますか？

世界食料デー

10/16(月)
~18(水)
10時~16時



10月16日は国連が制定した「世界食料デー」です。
世界には満足に食べられない人がいる一方で、大量の食べ物が捨てられています。余った食べ物を寄付いただき、必要としている方へ届けるフードバンクの活動にご協力ください！

【狛江市役所2Fロビー】にお立ち寄りください。

市民による
食品持ち寄り活動
(フードライブ)
を開催します！

世界の食料問題、貧困
やフードバンクについ
てのパネル展示も
あります

主催 / 問い合わせ：NPO法人フードバンク狛江

TEL 03-5497-0272 メール info@fb-komae.org

住所 〒135-0061 狛江市東和泉1-3-11 若葉荘108号

共催：狛江市

この印刷物は、草の根市民基金ぐらんの助成金を活用しました



詳しくはこちらから ▶▶▶ <https://www.facebook.com/foodbank.komae/>

NPOフードバンク狛江 講演会&トークイベント

もっと知って！ “フードバンク”



余っている食品を
支援でつなぐ地域づくり

入場
無料

【日時】 2017年7月23日(日)
14:00 ~ 16:00 (13:30 開場)

【会場】 エコルマホール6階 多目的室

講師：鈴木 和樹氏 (NPO法人POPOLO 事務局長)

NPO法人フードバンクふじのくに 事務局次長／

全国フードバンク推進協議会 世話人

生活保護で育った彼だから語れるフードバンクの物語

～生活保護、ネットカフェ勤務、路上生活者支援…

生活困窮の現場から語るフードバンクの必要性



NPO法人 フードバンク狛江

電話
メール
HP

03-5497-0272
info@fb-komae.org
http://fb-komae.org



後援：狛江市・狛江市社会福祉協議会

この印刷物は、草の根市民基金くらの助成金を活用して作成しました

「フードバンクって、聞いたことあるけど、よくわからない…」
そんなあなたにぜひ来ていただきたいイベントです！
実は目に見えにくい地域の貧困を、食の面から支援するしくみについて
もっとよく知るための第一歩を踏み出してみませんか？



タイムテーブル



第1部

14:00～ 講演会

『フードバンクを地域のしくみに
～静岡モデルから学ぶ』

第2部

15:00～ トークイベント

地域で様々な活動に携わる団体のみなさまとのディスカッション



フードバンク狛江について



フードバンク狛江は2014年より活動を開始し、2016年5月にNPO法人となりました。2015年夏より狛江市の生活困窮相談窓口「こまYELL」と連携して110世帯(2017年5月現在)を超える方への緊急食糧支援を行っています。様々な地域の福祉団体にも食品提供を行っています。

食の支援を必要とされている方からのご連絡もお待ちしています。



フードドライブにご協力ください！



講演会当日、会場にて食品寄贈を受け付けます！

食品の寄贈

- ・ご自宅にある食品をご寄贈ください。(お米、缶詰、袋麺、カップ麺、レトルト食品、調味料、お菓子等)
- ・賞味期限が1か月以上あるものをお願いします。



寄付

- ・時間の寄付、活動資金の寄付も受け付けております。詳細はご連絡ください。

他にも、会員としての活動へのご参加や、企業・団体からの協賛も募集しています！

特定非営利活動法人 フードバンク狛江

理事長：田中妙幸

倉庫/連絡事務所：

201-0014

狛江市東和泉1-3-11 若葉荘108号室

TEL：03-5497-0272

Facebook：「フードバンク狛江」で検索



メール：
info@fb-komae.org



ホームページ：
http://fb-komae.org

フードバンク狛江 ニュースレター

「もったいない」を「いただきます」へ

連絡先：03-5497-0272 Mail：info@fb-komae.org

【第一回総会を開催します！】

総会日時と場所：5月21日（日）

13：30～15：30 @中央公民館講座室

※フードドライブも実施します。（13：00～13：30）

できればお一人様一品以上の寄贈をしていただくと大変助かります！

※正会員総数の2分の1で総会成立となります。

- ・会員で不参加の方は委任状をお願いいたします。
- ・後日議案送付と合わせて参加の可否をお尋ねします。
- ・賛助会員の皆様も傍聴でのご参加を是非お願いいたします。

※フードバンク山梨理事長の記念講演を予定しています。

活動の経過・予定

- ・2月25日
草の根市民基金ぐらん
プレゼンで助成決定！
- ・3月8日～12日
中央公民館の集い参加
- ・3月15日
第9回理事会
- ・3月24日
ボランティア会議
- ・3月28日
南部生協より食品寄贈
- ・4月12日
第10回理事会
- ・4月23日
ボランティア会議
- ・5月21日
FB狛江第一回総会
- ・6月11日
こまエコ祭り参加予定

食品寄贈先

こちらでも受け付けます
『市民活動支援センター
こまえくぼ1234』

連絡先：
03-5761-5556
10時～17時・火曜休館

オススメの映画

『わたしは、ダニエル・ブレイク』
ケン・ローチ監督がメガ
ホンを再び取り、世界を
覆う格差社会への問題を
提起した作品です。
川崎市アートセンターで
上映予定です。



東京南部生協組合員様から
昨年初回は320kg
2回目の今回は400.7kgの
寄贈食品をいただき、
大変大きな支援となりました！

なんと仕分けと配送までしていただきました！皆様の志に心から
感謝いたします！ありがとうございました！

倉庫連絡事務所開所日に気軽にお立ち寄り下さい！

住所：狛江市東和泉1-3-11 若葉荘108号／開所日：月曜・木曜10時～17時

連絡先：03-5497-0272／Mail：info@fb-komae.org

HP：fb-komae.org

Facebookもあります！「フードバンク狛江 Facebook」で検索！

★4月からは毎月第4日曜13時～16時にも開所し、15時からボランティア
会議を開催します。

★食品整理・管理ボランティアを募集中！ご協力頂ける方はご一報下さい！

★狛江市から今年度の倉庫連絡事務所の家賃補助が決まりました。

今回2回目の参加となった
「中央公民館の集い」では、**去年の倍の
99.5kg**の食品が集まりました！



いつも来て下さる方や参加団体の方に加え、高橋市長からのお声掛けで市職員の方々からもご寄贈頂きました。今年もご支援ありがとうございます。

★今年もこまエコ祭りに参加します！

6月11日、狛江市役所前広場で行われるフードドライブ(食品寄贈活動)にポップコーン販売企画で参加します。皆様のご寄贈をお待ちしております！

連携企業のKansei様より

昨年はオーガニックのポップコーン粒をご寄贈頂き、今年も正規品の粒をご提供頂ける予定です。ありがとうございます！

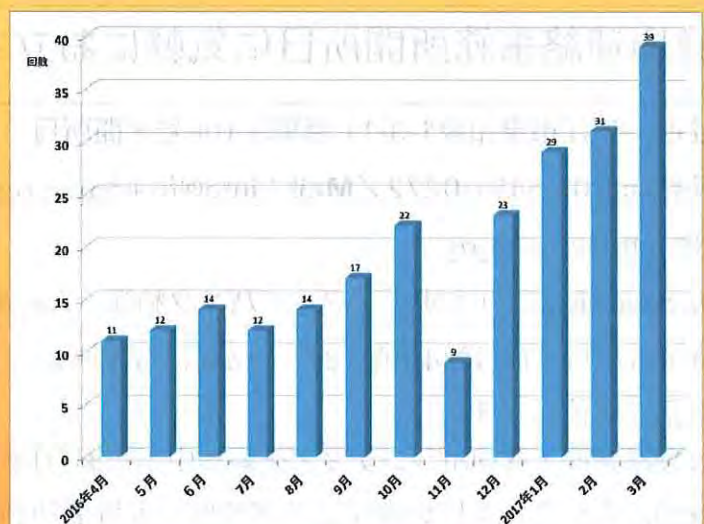
★食品寄贈をよろしくお願ひします！

腹ペコフードバンク狛江に不足しがちな**お米(古米OK)**と**缶詰め、レトルト、即席食品、袋麺、カップ麺、調味料、お菓子、飲料**など常温保存可能な賞味期限一ヶ月以上の食品寄贈をよろしくお願ひいたします。

食料支援が300回を越えました！

フードバンク狛江は市の困窮相談窓口「こまYELL」を通じて115世帯以上に対して300回を超える食料支援をしています。昨春から「こまYELL」で家庭訪問型の学習支援が始まり、お子様のいる世帯への食品提供も増えました。地域の11の福祉団体にもお米、調味料、お菓子や飲料を提供しています。4月からは若い子育て世帯へのアプローチや学校関係などへも広報していきます。さらにフードバンクを身近に感じていただけるよう7月に講演会を開催する予定です。

2016年4月～の食料支援回数のグラフ



フードバンク粕江 ニュースレター

「もったいない」を「いただきます」へ 連絡先:03-5497-0272 Mail:info@fb-komas.org

お陰様で第1回通常総会は盛会に終わりました！



はじめに福祉相談課、こま YELL、こまエコポから来賓あいさつを受け、総会では事業報告、決算報告、役員選出等承認されました。

フードバンク山梨、米山けい子氏の講演は「学校との連携で見えない貧困世帯の子どもを支援する事業」などフードバンク粕江の進むべき

目標になる講演でした。「いい活動ですね、と賛同の声は上がるけれど、さらに皆様の参加(時間・食品・お金の寄付)へ！フードバンク粕江にご支援を」とあたたかいエールの言葉もいただきました。

交流会は、参加された方の様々な意見や感想をいただきました。「食の問題を実感します…」や「路上生活の方にできること、フードバンクなら支援できる」「働いていても生活保護に…、病気の治療もしながらボランティアをして」「それぞれが出来ることをして行けば…」などの意見も出され交流の時間を取ってよかったと思われました。出席できなかった皆様(ご自身やご家族が病気の方も、お見舞い申し上げます。お大事に！)今後も忌憚のないご意見を聞かせて下さい。

新年度の会費納入の方もどうぞよろしくお願いいたします！

新年度役員のご紹介

理事長

田中 妙幸

副理事長

吉田 栄

田中 究

理事

大野 恵美

清水 信之

霜村美千代

西口 徹

原 由紀子

監事

岡村 透純

河西 のぶみ



地域密着の腹ペコフードバンク粕江にぜひ食品の寄付を！

【こまエコ祭りに今年も参加します！】

日時場所:6月11日(日)10時～15時 市民広場フードバンク粕江のブース

☆ オーガニックのポップコーン(連携企業 Kansei よりの寄贈品)100円で販売します！

☆ フードドライブ=市民参加の食品寄贈を受けつけます！

賞味期限 1か月以上ある、常温保存できる、お米(古米は要相談)、缶詰、レトルト食品、袋麺、カップ麺、お菓子、飲料、調味料など

※いただいた食品は市の困窮相談窓口こま YELL と連携して支援提供しております。

☆毎月150kgを超えて困窮世帯へ提供しています！ ご協力をお願いします！

【もっと知ってフードバンク、静岡モデルから学ぶ！】講演会

◆講演日時:7月23日(日) 14時~16時 00分

◆場所:エコルマホール多目的室(6階)

◆講師:鈴木和樹 氏

フードバンクふじのくに(静岡)事務局次長、NPO 法人 POPOLO 事務局長

全国フードバンク推進協議会(世話人)として活動、熊本震災時派遣され現地で支援経験も。

◆講師プロフィール:

子どもの頃生活保護で育ち、ネットカフェ勤務や生活保護同行支援、路上生活者支援などのボランティア経験から社会に恩返ししたいと社会活動へ、フードバンクの立ち上げの経緯など、まだ 30 代の彼の体験物語を聞いてみませんか!

★フードドライブだけでなくトークイベント交流会の企画も予定しています。

Kansei 様よりオーガニックポップコーン粒が届きました!

通常フードバンクと繋ぐ企業からの食品は転売禁止ですが、ご厚意で売れることに。こまエコまつりで子どもに喜んでもらえる取組み、カップに入れて販売します。機械でポップコーンにして 100 円です!

6月8日

南部生協総代会で挨拶、感謝の想いを伝えて参りました!

昨年夏は 300 kg、この 3 月に 400 kgもの組合員様よりのフードドライブ食品を寄贈頂きました。お蔭さまで増え続けるこま YELL と結ぶ食料支援の要請に応えられました。

狛江市と食料支援事業連携に関する協定書締結へ!

懸案だった狛江市との協定書が、ようやく狛江市とフードバンク狛江で締結されることが決まり、6月21日に市長と締結式が行われます。

【倉庫連絡事務所開所日にお立ち寄り下さい!】

住所: 狛江市東和泉 1-3-11 若葉荘 108号

開所日: 月曜・木曜 10時~17時 連絡先: 03-5497-0272

Mail: info@fb-komae.org Facebook: 「フードバンク狛江」で検索!

★4月からは毎月第4日曜 13時~16時にも開所しています。
15時からボランティア会議を開催します。

活動報告

◇ 5月9日(火)

第11回理事会

◇ 5月18日(木)

跡見学園女子大学笠

原教授と学生訪問

◇ 5月18日(木)

ケアマネ連絡会で

理事長あいさつ

◇ 5月21日(日)

第1回通常総会

◇ 5月26日(金)

中央ろうきん

助成授与式参加

◇ 5月28日(日)

日曜午後開所

ボランティア会議

◇ 5月29日(月)

フードバンクちようふ

準備会/調布社協で

講演・交流会参加

★食品整理のボランティアを募集中!ご協力頂ける方ぜひご一報下さい!



フードバンク狛江のニュースレター

「もったいない」を「いただきます」へ 連絡先：03-5497-0272 Mail：info@fb-komae.org

講演会・トークイベントに 100 名参加！

7月23日の講演会・トークイベントは100名を超える参加で盛会に終わりました。

フードバンクふじのくに事務局次長・ポポロの事務局長でもある鈴木和樹氏の「地域の社会資源と協働したフードバンク活動」の講演は“フードバンクの食料支援は行政や社会福祉協議会など、様々な支援の輪の中にあってこそ生きてくることが”を学ぶ内容でした。



トークイベントは5団体から活動報告と課題を話してもらいました。「地域の活動が解るよい機会になった」との感想も聞かれ、アンケートは50名の方より回答、多くの方に好評の感想をもらいました。今回来られなかった方・団体員を含め「参加された皆様とこの地域でフードバンクを活かせる活動を」と決意する機会になりました。ありがとうございます！

10・16 世界食糧デーに市庁舎でフードドライブを開催！

世界食糧デーを知っていますか？

世界で食べられるのに廃棄される食糧は13億トン、一方食糧不足で8人に1人が飢餓状態とされています。この問題を考える日として国連が1981年に制定しました。日本の食糧廃棄問題も深刻です。食料自給率は39%と低いのに632万トンの食品が2兆円かけて廃棄される一方、7人に1人の子どもが相対的貧困状態で生活していると言われています。

世界食糧デーの10月16日から18日の3日間、フードバンク狛江は狛江市庁舎ロビーで市民にフードドライブ（食品寄贈）を呼びかけ、食品ロス問題を一緒に考える機会にしたいと企画しました。皆さんも是非ご参加ください！

■今後のフードドライブ予定は（フードバンク狛江の定番！）■

10月1日ボランティアの集い（西河原公民館）入り口付近、にて

10月7日くらしフェスタに参加します！フードドライブとポップコーン販売をやります！！

活動報告

- ・6月6日
2017年度第一回理事会
- ・6月11日
こまエコまつりでフードドライブ45kg集まる
- ・6月21日
狛江市と食糧支援に関する協定締結
- ・6月25日
ボランティア会議
- ・7月6日
校長会で夏休み緊急食糧支援企画を提案
- ・7月11日
こまえ正吉苑にフードドライブ用ケース設置
第二回理事会
- ・7月16日
ボランティア会議
- ・7月23日
講演会&トークイベント
- ・8月8日
第三回理事会
- ・8月21日
こまえ苑にフードドライブ用ケース設置
- ・8月22日
福祉相談課・こまYELLと三者協議開催

フードドライブ用ケースの設置が始まりました！

もう、寄贈食品が入り回収にも行っています！



市民がいつでも食品を寄贈できる常設フードドライブをと、狛江社会福祉協議会の声掛けで「こまえ正吉苑」から設置の申し出があり、「こまえくぼ」に続き2か所目のフードドライブケースを設置できました。本当に有難い！周辺の町内会にも働きかけて下さり、すでに回収も始まりました！さらに、こまえ苑でも検討していただき、3か所目の常設フードドライブを開設できることになりました。お近くの皆様、食品寄贈はこちらへも宜しくお願いします！

- こまえ正吉苑 西野川 2-27-23
TEL：03 (5438) 0555
- こまえ苑 岩戸南 4-17-17
TEL：03 (3489) 2404
- こまえくぼ 1234
和泉本町 1-2-34
TEL：03 (5761) 5556



【他都市からのSOSの声を聴いて…理事長コラム（田中妙幸）】

フードバンク狛江に他都市から緊急支援要請が入りました。「体を壊して働けなくなり2日何も食べていません。連絡したフードバンクからは食品を取りに来てと言われたが交通費がありません…。来月にはやっと生活保護になれるので数日食べるものを送ってもらえませんか？」との電話です。「フードバンク狛江は、地域密着で市の困窮相談窓口を通じ支援している方は狛江市民が中心…。他都市からのSOSには緊急支援として1回だけで良ければ送ることはできます…。」とその日のうちに宅配便で食品を送りました。翌日「食品が着いた」と電話が、その方から事情を聞くことに。「吐いたりして体調が悪く職場へ行けないので、生活保護の申請をしに…。でも若いから就労へと言われて苦しかった。弁護士同行でやっと生活保護支給に、手のひらを返したようだった。もう死ぬしかないって鬱にもなった。届いた食品でやっと今ホッとしています。」と話されていました。聞けば仕事の溶剤で体調を崩され「それって労働災害ですね?!」と聞くと「派遣ですから…」との返事「この仕事はもう無理、仕事辞めて大分体調は回復して来ました。」とのことでした。

派遣労働でも労災は申請できますが認定を勝ち取るのは傷ついた労働者一人の力では困難な道が待っていることでしょう。困窮しているとき食料支援で一息つけて、支援が役に立ち本当に良かったと思います。他方でフードバンクはある意味、怒りの矛先の受け皿にもなるのかなと思いました。フードバンクは必要とされているけれど、労働災害を防いだり労働者が簡単に使い捨てにならないような社会を創っていかねければ解決しない問題だと思わずにいられない話を聞かせてもらいました。

フードバンク狛江 ニュースレター

「もったいない」を「いただきます」へ 連絡先: 03-5497-0272 Mail: info@fb-komae.org

12月倉庫連絡事務所移転のお知らせ

現在の事務所アパート建て替えにより引っ越します！

【移転先】

中和泉3丁目12-3パインハウス狛江 101号室

和泉児童館付近の白いアパートで、少し広くなり活動しやすくなります。電話番号など変更はありません。開所日も毎週月曜・木曜(祝休日は翌日)10時~17時、第4日曜13時~15時と変わりません。ぜひお立ち寄りください！



活動へご理解をいただき移転に伴うカンパやご寄付をお願いします。

- ・みずほ銀行狛江支店 店番号 258 口座番号 1286549
- ・ゆうちょ銀行 記号 10100 口座番号 89289211

10月16日~18日市庁舎フードドライブを実施しました

世界食料デーにみんなで食べる幸せを

世界食料デーパネル展示とフードドライブは、雨天にも関わらず3日間で49名の皆様から129.7kgの食品寄贈をいただきました！問い合わせも79名からありました。今回初めての寄贈の方も多く、ご支援・ご協力ありがとうございます。頂いた食品は市の困窮相談窓口こまYELLを通じて食の支援を必要とするご家庭へ提供してまいります。

市庁舎でのパネル展示の様子→

活動報告

- ・8月27日 第5回ボランティア会議
 - ・9月5日 第4回理事会
 - ・8日FBふじのくに訪問
 - ・24日 第6回ボランティア会議
 - ・29日 東京南部生協様食品寄贈
 - ・10月1日 ボランティアの集い
 - ・3日第5回理事会
 - ・6日狛江市長事務所視察
 - ・7日くらしフェスタ
 - ・16~18日 市庁舎フードドライブ
 - ・29日 第7回ボランティア会議
 - ・11月6日第6回理事会
 - ・14日 FB八王子えがお訪問
 - ・18日 パルシステム狛江センター いきいきまつり
- *ご注意！12月のボランティア会議は第3日曜17日15時から「こまえくぼ」で行います。ご興味のある方はぜひご参加ください！



10月11月フードドライブの取り組みで寄贈食品が増えました！

・ 9月東京南部生協組合員の皆様から 394.8 kg
 昨年9月と今年2月に続き、今回で3回目となります。
 仕分けまでしての配送、感激でした！（写真上）



・ 10月1日「ボランティアの集い」 22.5 kg
 西河原公民館で開催されました。
 ・ 10月7日「くらしフェスタ」 10.7 kg
 昨年に続き団体活動の広報を兼ねてポップコーン販売と
 フードドライブで参加しました。



・ 11月4日～5日砵祭で日大商学部秋川ゼミ生の活動により 78.9 kg (写真下)
 今年もフードドライブに取り組んで、フードバンク狛江に寄贈してくださいました。
 ・ 11月18日「パルシステム狛江センターいきいきまつり」 24, 8 kg
 今年も地域の団体として広報活動をしました。来場者の皆様に連携企業(株)Kansei 様寄贈の
 オーガニックのひまわりの種を小袋に詰めて提供しました。大好評でした。

※狛江市安心安全課、南下むつみ会様、東京すずらの会様をはじめ地元支援者・企業からの寄贈
 や、(株)ティーガイア様、三色パステルアート様など他都市からの支援も頂いています。

狛江市ピン、缶リサイクルセンターで月一回定例フードドライブが始まります！

第1回目 2018年2月6日受付時間 14時～16時

こまえくぼ、こまえ苑、こまえ正吉苑に続く4箇所目のフードドライブ設置場所ができます！
 清掃課からのお誘いがあり、市の施設で初めて実現しました！毎月第1火曜 14時～16時に実施
 します。ご家庭で眠っている食品の持ち寄りやお声がけなどご協力をお願いします。

【理事長コラム】

「遠方から引っ越してきて知り合いもなく、ひとり親で子どもを3人かかえ仕事につか
 たくても保育園が中途で見つからず、預金を取り崩し困っています。以前住んでいた地
 域でフードバンクにお世話になっていた…」と問い合わせが来ました。「緊急で一度は
 送れます。」と返事し、再度の電話がなくかけ直して状況が分かり、その地域のフード
 バンクの直通電話を知らせました。連携する全国フードバンク推進協議会のネットワ
 ークが上手く連携して拾い上げられる仕組みになるといいなと思います。（田中妙幸）

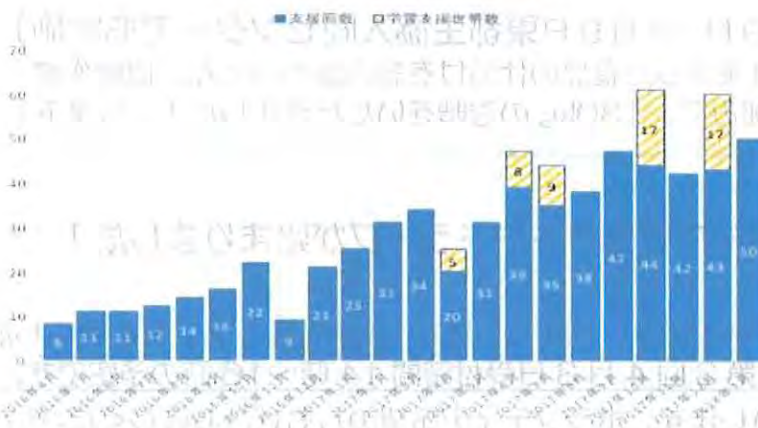
フードバンク狛江 ニュースレター

「もったいない」を「いただきます」へ 連絡先：03-5497-0272 Mail：info@fb-komae.org

支援を必要とする世帯ともっと繋がるために…

市の困窮相談窓口こま YELL を通じた食料支援は月 50 回を超えました（グラフ）。世帯に合わせて食品をセットするなど、きめ細かな支援提供を続けています。増加する支援要請に応えるため、フードドライブや多くの方からの食品寄贈で食品確保に努め、在庫量は今年度は既に昨年度の約 2 倍となる 7 t を超えました。

こまエールを通じた支援回数



昨年 8 月～9 月の市の児童扶養手当認定世帯への調査によると、ひとり親の中で過去 1 年間に食料を買えなかった経験では「よくあった」「ときどきあった」が 17% になっています。必要な世帯へフードバンク狛江を知ってもらうための広報活動を更に増やし、利用しやすい形で繋がって行く必要があります。

3月9日（金）～11日（日）中央公民館の集いで フードドライブやります！

今年も中央公民館の集いで寄贈食品を受け付けます！

10時～16時、地下エレベーター脇

家庭に眠る賞味期限が1カ月以上ある常温保存の食品の寄贈・寄付をお願いします。

お米＝古米から、缶詰、レトルト、即席食品、調味料、菓子、カップ麺・袋麺、乾麺、飲料など

活動報告

- ・12月2日
新連絡事務所へ引越し
- ・17日
第9回ボランティア会議
- ・19日
川口町より玄米寄贈
- ・2018年1月9日
第8回理事会
- ・23日
市議会社会常任委員来訪
- ・24日
中和泉町内役員会で挨拶
- ・28日
第10回ボランティア会議
- ・29日
コープみらい第1回FD
- ・2月3日
パルシステム映画祭でFD
東京南部生協で講演
- ・6日第9回理事会
市ピン・缶センターでFD
- ・14日東都生協FD品寄贈
- ・25日
第11回ボランティア会議
ボランティア研修会

※FD＝フードドライブ
5月19日（土）第2回総会予定

多くの皆様から、ご寄付を頂き、心より感謝申し上げます！！♡

事務所の移転に伴い、寄付をお願いしたところ、47名の方から32万2千円が集まりました。（2018年1月末現在）ありがたい応援を下さる皆様の想いを受け止め、次年度も頑張ってまいります。

生活協同組合 4 団体がフードバンク狛江を支援するフードドライブを開催！

【1月29日コープみらい染地店（調布）】次回3月6日（火）10:30~12:30
コープみらい4ブロック委員の皆様の企画でフードドライブが始まりました。力強い応援団！



【2月3日パルシステム東京の映画祭で】

初出店でも 136.2 kgが集まりました！参加された皆さんの想いが有り難く嬉しい取り組みでした！（写真上）

2月3日東京南部生協の講習会で田中理事長が講演を行った後
【2週間4回目のフードドライブが取り組まれました】



【1月29日~2月9日東都生協入間センターでも実施】
14日には集まった食品の仕分けを組合員の皆さんと協働作業。
初の取り組みで、130kgの寄贈をいただきました！（写真下）

狛江市ビン・缶リサイクルセンターで定例フードドライブが始まりました！

市の施設で実現したことに大きな意味があります。初回2月6日は参加者4名、8.4kgでした。
毎月第1火曜実施。第2回目3月6日、第3回4月3日受付時間14時~16時の予定です。
食品の持ち寄りやお声がけ等ご協力をお願いします。ボランティア希望の方もぜひお越しください！

食品寄贈の支援が広がっています！

昨年末からの食品提供企業、団体（敬称略）

- ・クイントails・トランスナショナル・ジャパン（株）
- ・コカ・コーラボトラーズジャパン（株）
- ・（株）美貴本
- ・くろすとーく（株）
- ・三色パステルアート
- ・毎日新聞社 総務部

皆さん、ありがとう！



- ・狛江市とふるさと友好都市新潟の川口町より玄米 120kg も頂きました。（写真上）
- ・狛江市内では、ラジオ体操の会、東京すずらんの会、ロイヤルインダストリーズ（株）など

【常設フードドライブ設置場所はこちら！】

- ・こまえくぼ 和泉本町 1-2-34 TEL: 03 (5761) 5556
- ・こまえ正吉苑 西野川 2-27-23 TEL: 03 (5438) 0555
- ・こまえ苑 岩戸南 4-17-17 TEL: 03 (3489) 2404

会員・賛助会員・賛助団体募集中

- (1)正会員 個人 3,000円
 (2)賛助会員 個人 一口 3,000円(一口以上)
 団体 一口10,000円(一口以上)

(正会員数49名、賛助会員42名、賛助団体6団体)

※賛助団体:こまえ派遣村・いち亀・千代田第一工業(株)・トータス往診クリニック・藤田不動産(株)・3色パステルアート

◆協力企業・団体

(株)KANSEI (株)和泉エンジニアリングサービス
 ロイヤルインダストリーズ(株) 東京南部生活協同組合
 生活協同組合バルシステム東京 東都生活協同組合
 生活協同組合コープみらい ほが 2018年3月末現在

ご寄付のお願い

無償提供を原則としているフードバンク活動は、皆さまの会費や寄付でまかなっております。皆さまからの寄付金は、食品の運搬や保管、事務所の維持費などに使われます。

皆さまの温かいご支援をお待ち申し上げます。

■振込み先口座

みずほ銀行 狛江支店 店番号258 口座番号1286549
 ゆうちょ銀行 番号10100 口座番号89289211

※口座名義は、両銀行とも「特定非営利活動法人フードバンク狛江」

■郵便振替口座

00100-6-696827 加入者名:NPO法人フードバンク狛江



2017.7月 フードバンク講演会でフードドライブを実施

ボランティアも募集中です!

食品寄贈者と利用者・団体をつなぐフードバンク



NPO法人 フードバンク狛江

理事長 田中 妙幸

倉庫/連絡事務所

〒201-0012 東京都狛江市中和泉3-12-3 パインハウス101号

倉庫/連絡事務所の開所日時:毎週月曜・木曜 午前10時~午後5時(祝日の際は翌日)

毎月第4日曜 午後1時~午後4時(午後3時~ボランティア会議)

TEL/FAX 03-5497-0272

Eメール: info@fb-komae.org

http://fb-komae.org

Facebook:「フードバンク狛江」で検索

このリーフレットは、草の根市民基金ぐらんの助成金を活用して作成しました

NPO法人 フードバンク狛江



「もったいない」を「いただきます」へ
 フードバンクとは、まだ食べられるのに様々な理由で廃棄される食品を企業や個人から寄贈してもらい、食品の提供を必要としている方や福祉施設・団体へ無償提供する社会活動です。

お問い合わせ

03-5497-0272

(Fax兼用)

まだ食べられるのに廃棄されてしまう食品ロス。「もったいない」を「いただきます」へ。

フードバンク狛江の事業内容

日本が食品ロス大国ということをご存知でしょうか？まだ食べられるのに廃棄される食品が年間約600万トン（魚介の収穫量と同じ）半分は企業、半分は家庭から。家庭でも多くいただいたり買いすぎてしまったり捨てられています。一方で「子どもの7人に1人が相対的貧困」また「ひとり親家庭の半数が貧困」、格差社会の中でそんな現実があります。

私たちフードバンク狛江は、市の福祉相談窓口こまYELLや社会福祉協議会と連携して、生活保護にはならないが今日、明日食べることに困っているという方へ、無償提供する食料支援をしています！



世帯に合わせた食品セットで提供しています

食の支援ご利用に当たってのお願い

善意の寄贈食品であること。転売しない、差し上げからは自己責任でなどの同意事項をご了解の上、フードバンク活動へのご理解をいただいております。食べつなげるほどの食料支援にはなりません、必要とされる方のご連絡をお待ちしています！

フードバンク狛江のこれまでの食料支援回数は、2018年3月現在で、840回を超えました。地域の福祉団体にも食品提供し、食を通じた“支え合う地域づくり”をめざしています。

※個人情報 は当会のプライバシーポリシーに基づいて保護、管理しています。

食品の寄贈・寄付にご支援・ご協力下さい

食料支援の需要増加で、月に500kgの食品を提供しています。市民や企業の皆さまから寄贈された食品を提供しています。

食品の寄贈・寄付についてお願い——必ず賞味期限の1カ月以上あるもの、生ものや趣味・嗜好品ではなく、お米、缶詰、レトルト食品、カップ・袋麺・乾麺・麺つゆ、お菓子、調味料など。寄贈食品は賞味期限をチェックして適切に保管し、提供しています。

食品の寄贈・寄付は、フードバンク狛江以外では下記の場所でも受け付けています

- 狛江市社会福祉協議会 (あいとびあセンター内)
狛江市元和泉2-35-1 ☎03-5438-0552
- こまえくぼ1234
狛江市和泉本町1-2-34 ☎03-5761-5556
- こまえ苑
狛江市岩戸南4-17-17 ☎03-3489-2404
- こまえ正吉苑
狛江市西野川12-27-23 ☎03-5438-0552

※開館時間など詳しくは各施設にお問い合わせください。



利用者からのお便り

(抜粋して紹介します)

あたたかいメッセージと一緒に食料を頂き、ありがとうございます。子どももいつも喜んでます。こまメールさんやフードバンクさんのやさしさ、支えがあり日々私たち親子は恵まれていると感じております。その気持ちを無駄にはできないと頑張る活力になっています。いつか「ごちそうさまでした」と伝えられる日を楽しみにしています。

食料を買うお金がない。仕事が完成すれば入金は受け取れる。それまでどうやって空腹に耐えるか…。そんな時、市の福祉課に「ひとりで考えず一緒に考えましょう。」と女性係員はお米、缶詰など緊急食品を約5kg用意頂いた。久々にお米のご飯が食べられる、嬉しかった。働いていてもこんな暮らし…、必ずこの暮らしを卒業して見せる、空腹はつらいものです、ありがとうございます！

フードバンク狛江の活動概要

理事長が近所に住むひとり親と出会う、テレビ放映で知ったフードバンクの活動を狛江にと、2014年12月から活動を開始しました。



2017年10月 世界食料デーに市庁舎でフードドライブを実施

2015年 7月 自宅を倉庫に、狛江市福祉相談窓口こまYELLを通して緊急食料支援を開始。

2016年 5月 特定非営利活動法人の登記完了。

7月 倉庫/連絡事務所を開設、記念講演会を開催。

10月 世界食料デーに市庁舎でフードドライブ実施。

2017年 6月 狛江市と事業連携の協定書を交わす。

7月 フードバンク講演会を開催。

10月 世界食料デーに市庁舎でフードドライブ実施。

2017年12月 新倉庫に移転。

2018年 2月 ピン・缶リサイクルセンターで毎月1回(第1火曜14時~16時)フードドライブ開始。



若い世代からも食品寄贈にご協力いただきました(3月の中央公民館の集いで)

会員・賛助会員・賛助団体募集中

- (1) 正会員 個人 3,000円
 (2) 賛助会員 個人 一口 3,000円(一口以上)
 団体 一口10,000円(一口以上)

(現在の会員数45名、賛助会員31名、賛助団体6団体)

※賛助団体:こまえ派遣村・いち亀・千代田第一工業・

トータス往診クリニック・藤田不動産・3色バステルアート

◆連携企業・団体:株式会社KANSEI(オーガニックの穀物の輸入)
 東京南部生活協同組合

◆協賛企業:株式会社和泉エンジニアリング
 ロイヤルインダストリーズ株式会社

2017年6月現在

ご寄付のお願い

無償提供を原則としているフードバンク活動は、皆さまの会費や寄付でまかなっております。皆さまからの寄付金は、食品の運搬や保管、事務局の維持費などに使われます。

皆さまの温かいご支援をお待ち申し上げます。

■振込み先口座

みずほ銀行 狛江支店 店番号258 口座番号1286549

ゆうちょ銀行 番号10100 口座番号89289211

※口座名義は、両銀行とも

「特定非営利活動法人フードバンク狛江」です。



2017.6.11 こまエコまつりフードドライブ受け付け光景

食品寄贈者と利用者・団体をつなぐフードバンク

食品製造業者
 食品小売店・卸店
 善意の個人

食品・食材

NPO法人
 フードバンク狛江

無償提供 狛江市・社会福祉協議会
 福祉相談窓口

無償提供

各福祉施設・団体
 食品・食材を必要とする家庭

NPO法人
 フードバンク狛江
 理事長 田中 妙幸

倉庫/連絡事務所 〒201-0012 東京都狛江市東和泉1-3-11 新築第102号

倉庫/連絡事務所の開所日時:毎週月曜・木曜 午前10時~午後5時(祝日の際は翌日)

毎月第4日曜 午後1時~午後4時(午後3時~ボランティア会議)

TEL/FAX 03-5497-0272

Eメール:info@fb-komae.org

http://fb-komae.org

Facebook:「フードバンク狛江」で検索

〒201-0012 狛江市中和泉3-12-3 バインハウス狛江101号室

このリーフレットは、草の根市民基金ぐらんの助成金を活用して作成しました

NPO法人
 フードバンク狛江



「もったいない」を「いただきます」へ
 フードバンクとは、まだ食べられるのに様々な理由で廃棄される食品を企業や個人から寄贈してもらい、食品の提供を必要としている方や福祉施設・団体へ無償提供する社会活動です。

お問い合わせ

03-5497-0272

(Fax兼用)

フードバンク狛江の事業内容

日本が食品ロス大国ということをご存知でしょうか？まだ食べられるのに廃棄される食品が年間約600万トン（魚介の収穫量と同じ）半分は企業、半分は家庭から。家庭でも多くいただいたり買すぎてしまったりして捨てられています。一方で「子どもの6人に1人が相対的貧困」また「ひとり親家庭の半数が貧困」、格差社会の中でそんな現実があります。

私たちフードバンク狛江は、市の福祉相談窓口こまYELLや社会福祉協議会と連携して、生活保護にはならないが今日、明日食べることに困っているという方へ、無償提供する緊急食糧支援をしています！



食の支援ご利用に当たってのお願い

善意の寄贈食品であること。転売・流用しない、差し上げてからは自己責任でなどの同意事項をご了解の上、フードバンク活動へのご理解をいただいております。食べつなげるほどの食料支援にはなりません、必要とされる方のご連絡をお待ちしています！

フードバンク狛江のこれまでの緊急食料支援件数は、2017年6月現在で、370回を超えました。地域の福祉団体にも食品提供し、食を通じた“支え合う地域づくり”をめざしています。

※個人情報には当会のプライバシーポリシーに基づいて保護、管理しています。

食品の寄贈・寄付にご支援・ご協力下さい

緊急支援の需要増加で、月に300kg～400kgの食品を提供しています。学習会やイベントで市民や企業の皆さまから寄贈していただいた食品を提供しています。

寄贈、寄付していただける食品についてのお願い。必ず賞味期限の1カ月以上あるもの、生ものや趣味・嗜好品ではなく、お米、缶詰、レトルト食品、乾麺・麺つゆ、お菓子、調味料など。寄贈食品は賞味期限をチェックして記録し、温度管理をして保管しています。

食品の寄贈・寄付は、フードバンク狛江以外では
市民活動支援センター「こまえくぼ 1234」
で受け付けています。

電話：03-5761-5556

開館時間：10時～17時
(火曜・祝日休館)



利用者からのお便り

(抜粋して紹介します)

あたたかいメッセージと一緒に食料を頂き、ありがとうございます。子どももいつも喜んでます。

こまエールさんやフードバンクさんのやさしさ、支えがあり日々私たち親子は恵まれているなど感じております。その気持ちを無駄にはできないと頑張る活力になっています。

いつか「ごちそうさまでした」と伝えられる日を楽しみにしています。

食料を買うお金がない。仕事が完成すれば入金を受け取れる。それまでどうやって空腹に耐えるか…。

そんな時、市の福祉課に「ひとりで考えず一緒に考えましょう。」と女性係員はお米、缶詰など緊急食品を約5kg用意頂いた。

久々にお米のご飯が食べられる、嬉しかった。働いていてもこんな暮らし…、必ずこの暮らしを卒業して見せる、空腹はつらいものです、ありがとうございます！

フードバンク狛江の団体概要

理事長が近所に住むひとり親と出会う、テレビ放映で知ったフードバンクの活動を狛江に、と2014年12月から活動を開始しました。



2015年 7月 学習会で初めてフードドライブ(市民参加の食品寄贈活動)実施
自宅を倉庫に、狛江市福祉相談窓口こまYELLを通じて緊急食糧支援を開始

2016年 5月 特定非営利活動法人の登記完了
7月 市庁舎近くに倉庫連絡事務所開設、法人化報告会・記念講演会を開催
10月 狛江市と協働事業で食品ロス講演会・市庁舎ロビーでフードドライブ実施

2017年 5月 第1回通常総会開催
6月 狛江市と事業連携の協定書を交わす



若い世代も一家で食品寄贈に(3月の中央公民館の集いで)